

News Release

2013年5月22日

公益社団法人日本脳卒中協会から感謝状が授与されました ～共同事業「脳卒中セミナー」参加者が累計1万人を突破～

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上あいおい生命保険株式会社（社長 佐々木 静）は、2010年度から展開してまいりました、脳卒中に関する啓発活動によるさまざまな貢献が認められ、2013年5月18日、公益社団法人日本脳卒中協会（理事長 山口 武典氏）から感謝状が授与されましたのでお知らせします。

※公益社団法人日本脳卒中協会は、「脳卒中に関する正しい知識の普及及び社会啓発による予防の推進並びに脳卒中患者の自立と社会参加の促進を図り、もって国民の保健、福祉の向上に寄与すること」を目的に、2005年3月に設立、2012年10月に公益社団法人に移行された団体です。

当社では、2010年度から「脳卒中プロジェクト」と称し、社会貢献活動の一環として社内外に向け脳卒中に関する啓発活動を始めましたが、同年度内において公益社団法人日本脳卒中協会との共同事業となり、以来、同協会と密接に連携しながら「脳卒中セミナー」を開催してまいりました。

本セミナーでは、「脳卒中についての正しい知識の普及はまだ不十分である」との同協会と共通認識の下、脳卒中の基礎的な話、予防の方法、発症時の対処法、かかる費用の準備などについて詳細にお伝えし、脳卒中が誰にでも起こりうる恐ろしい病気であること、さらには寝たきりの第一原因であることをご理解いただいております。参加者からは大変ご好評をいただいております。

当社では、これまで全国各地で本セミナーを開催し、2012年度末までに、その実施回数が合計105回、参加者数が累計10,600名に至りました。これらの実績、および共同事業である脳卒中に関する啓発活動により広く社会に貢献したことが認められ、2013年5月18日に大阪市内のホテルで行われた授与式において、同協会理事長の山口武典氏から感謝状が授与されました。



感謝状授与式の様子（右：山口理事長 左：当社小山執行役員）

当社では、今後も同協会との関係をより密接にしながら、脳卒中についての正しい知識の普及に取り組んでまいります。

以上

本件に関するお問い合わせ先

三井住友海上あいおい生命保険株式会社

企画部	広報グループ	森井・富吉	TEL 03-3273-8760
営業推進部	販売サポートグループ	吉岡・川勝	TEL 03-3273-8758